

第32回セメント生コン.タンクローリー輸送部会

日時:2021年11月27日(土)13:30~

場所:WEB開催



第32回セメント生コン.タンクローリー輸送部会に、WEBで参加してきました。

座長に太平洋陸送労組、小椋委員長が選出されました。代表者あいさつに本部の世永副委員長、座長の小椋委員長の挨拶がありました。

「組合役員・担当者が知っておきたい15のこと」

1.組織強化に向けて

(1)なぜ組織化・組織拡大が必要か

- ① 運輸労連の組合員数と単組数の推移
・行政の反応～他産別との違い

- ② 年度別:加盟単組数・脱退単組数

(2)企業の発展のために「労働組合にできること」

- ① 会社にとって労働組合は「同じ目標を持つパートナー」
- ② 法律、届け出など正しく運用されていますか？
 - ・36協定は正しく締結されているか？
 - ・過半数代表の適切な選出はされているか？
 - ・同一労働同一賃金を正しく理解されているか？
 - ・年5日の有給休暇の義務化は実施されているか？

③労使共通の課題解決に向けて

を世永副委員長からお話しして頂きました。

次に参加者全員で意見交換がありました。ガソリンスタンドの卸し先で客が優先で1時間以上待たせとけばいい！って言われる所がありますが他の会社はどうしてますか？元請けから連絡してもらっていて、それでもまだ何件待たされる所がある。

卸し場で立会いの人は、ついているのか？

危険物取扱者が、忙しくなるといなくなったりする事もある。

一回一回立ち会ってもらおうと時間がかかってしまう。意見がありました。

荷卸し立会いを徹底で今後ちゃんとできるかが課題となる。

川崎運送労働組合
書記次長 大内祐介